

日本環境教育学会第 08-2 回運営委員会議事要録

2008 年 8 月 1 日（学習院女子大学）

出席者／小澤、朝岡、阿部、陸、諏訪、谷口、林、飯尾、植田、小堀、佐島、品川、原田、比屋根、福井、降旗、本庄、湊、山田（敬称略）

1. 第 08-1 回運営委員会議事要録の確認について（省略）

＜報告事項＞2. 2008 年度大会 会場校から挨拶。3. 退会者の確認（略）。4. 共催・協力・後援・協賛等の依頼（なし）5. その他（なし）

＜協議事項＞6. 新入会員の承認 14 名が承認された。7. 第 19 回総会の議題 10 分の 1 以上の委任状（271 枚）がある為、総会が成立する見込み。議長には、学習院女子大学の品川明会員と鹿児島大学の小栗有子会員の 2 名を推薦する。(1)第 3 回研究奨励賞（2007 年度）の表彰：受賞者は、東京農工大学大学院の櫃本真美代会員。(2)第 1 号議案：2007 年度事業報告（案）：（略）(3)第 2 号議案：2008 年度事業計画（案）：第 20 回大会 2009 年 8 月に東京農工大学（府中キャンパス）で予定。(4)第 3 号議案：2007 年度決算（案）／会計監査報告：前払い会費を前倒しして使わないように努力した。(5)第 4 号議案：2008 年度予算（案）：2008 年度は、減額した予算編成。通信費の削減は NL と学会誌をまとめて郵送すること等による。事務局運営費の増額は、今後の事務局運営の為に相当分を計上。大会準備金 10 万円増額の内訳は、託児所や手話通訳代の経費として計上。編集委員会費の増額は、編集謝金を含めた為。国際交流委員会費は、記念事業や海外・国内学会との交流等の為に増額。イノベーション担当運営費など新しい項目で予算化。支部設立準備等資金は、地域振興という名目で、今後各地に支部を設立する為。倉庫代は今回から費目化。(6)第 5 号議案：第 11 期会計監査の推薦：小堀洋美会員、鈴木善次会員。(7)第 6 号議案：第 9 期選挙管理委員の選出：5 名を推薦。(8)第 7 号議案：学会規約の一部改正について：規約改正案の報告と審議。(9)その他：前回の総会で 20 周年記念事業について総会で説明すると回答したので、その報告。①国際シンポジウムを 3 カ年(2007~2009)行う。②記念大会は、2009 年に東京農工大学で開催。大会実行委員長は千賀裕太郎会員。③会長を責任者に記念事業実行委員会を若い会員を中心に発足させる。④北京でプロジェクトの研究会を開催することも視野に入れる。⑤次年度総会にて韓国環境教育学会との交流協定の調印を予定。会員からも積極的に意見を出してもらおう。8. 2009 年度大会 開催校は東京農工大学。9. 20 周年事業（前述）。10. プロジェクト研究：プロジェクト研究に関する申し合わせ。11. その他（なし）12. 次回運営委員会（予定）2008 年 12 月 7 日（日）13：00～17：00（立教大学予定）。（常任委員会：2008 年 10 月 11 日 13：00～17：00、学習院大学予定）。